

令和4年度 第9回

病院経営戦略会議報告

日時 令和4年8月2日（火） 13時15分～13時45分
場所 3階講堂会議室1・2
出席者 堀之内院長 増田副院長 諸隈副看護部長
堀越病院経営部長 高橋病院総務課長 池田病院施設管理課係長
富田病院財務課長 増田医事課長 福田情報管理室室長補佐
日向患者支援センター副所長
事務局 坂口病院総務課課長補佐

内 容

◎高橋病院総務課長

【報告事項】

(令和4年さいたま市立病院看護職員採用選考について)

- ・現在、看護職員については、本年度の中途採用29名、令和5年4月採用131名の募集を行い、これまでそれぞれ2回採用選考を終えたが、定員を満たしていないため、採用選考の日程に9月3日と9月24日を追加する。
- ・今後、中途採用について11月採用、12月採用、1月採用について採用選考を行うが、令和5年4月採用についても、中途採用の選考日と同日の9月3日、9月24日、10月29日での採用選考の日程を追加する。
- ・この選考日程については、人事課と調整済みであり、ほぼ毎月採用選考を行うことで、看護師の定員確保に向けて取り組んでいく。
- ・夜勤専従の看護師の会計年度任用職員としての採用については、ホームページ等での募集を始めている。
- ・看護師の採用とは異なるが、看護師負担軽減対策として、病院経営部としてトリアージゾーンの検体搬送などの支援について看護部と調整を進めている。
→ 新型コロナウイルス感染症病床を運用していくには、看護師のマンパワー確保は重要であり、引き続き看護師確保に努めてほしい。(堀之内院長)

◎日向患者支援センター副所長

【報告事項】

(地域連携訪問活動実績報告(7月分)について)

- ・地域連携訪問活動の7月実績であるが、病診連携で12件訪問を行った。12件の

訪問の際には、すべて医師に同行していただいた。内訳としては、循環器内科の神吉部長が5件、小児外科の大野部長が5件、新生児内科の三輪部長が2件である。

(ヘリコプターによる転院搬送について)

- ・小児科の大森部長からの依頼で、当院入院中の患児について転院先の病院（名古屋市の大同病院）からヘリコプターによる転院搬送ができないか打診があった。
- ・埼玉県防災航空センターのヘリを市の消防局を通じて利用できるように調整し、8月4日12時15分に見沼グラウンドへ到着予定となっている。予備日として8月9日を設定している。

◎旧周産期棟改修PT

【報告事項】

(5月までの各PT進捗状況について)

- ・救急ワークステーションWGでは、消防局と旧周産期棟の使用範囲となる面積や管理経費の範囲等については、引き続き調整中である。
- ・スポーツクリニックWGでは、月2回ペースでWG会議を開催することとなった。今後は、整形外科の武田部長を中心に検討を進めて行く予定。
- ・6月14日のWG会議では、什器や医療機器、端末配置などについて検討を行った。
- ・6月24日の院長ヒアリングにおいて、武田部長より診療体制や会計方法、広報等について説明を行った。
- ・シミュレーションラボWGでは、診療部、看護部と部屋の使用方法などについて、随時、打合せを実施。什器類などについては、現在、洗い出しを行っており、7月中には取りまとめる予定。
- ・旧周産期棟全体に関わるものとしては、端末配置図を作成し、各WGへ提供。S-netに関する配線ルートは今後、検討を行っていく。